

今年の音の祭典、26回目なんです。そろそろ吹奏楽団も30年。

TOPICS

今月の練習予定

河毛先生の講評 再掲載

GENERAL PAUSE

今月の練習予定

9月の練習予定です。（施設が使えることを前提としたスケジュールです。）

月	練習日	合奏の時間	曲目
9	5	19:00～	音の祭典の練習
	12	19:00～	河毛先生の合奏
	19	19:00～	音の祭典の練習
	26	19:00～	河毛先生の練習
10	3	19:00～	音の祭典の練習
	10	19:00～	河毛先生の練習

音の祭典について

河毛先生の合奏の日程です

9月12日 9月26日 10月10日 10月31日 11月7日

曲

- ・コンサートマーチ 光と風の通り道
- ・はるか、大地へ

音の祭典 開催日程

2024年11月10日 13:00 開場予定

八幡市文化センター大ホール

先月号で2023年の音の祭典後の河毛先生の講評を掲載しました。次項には、2022年時の河毛先生の講評を再々掲載します。

2022年の河毛先生の講評（再々掲載）

お疲れ様でした！

講評です。

withコロナで大変な中ではありますが、みなさんお元気そうに変わらず音楽をされていることを実感出来て、本当に良い日々でした。

残念ながら欠けてしまったメンバーもありましたが、ご対応頂きありがとうございました！

今回は3曲、課題がそれぞれ違ったもので、スコアの読みがいがありました。

「民話」は基本的なリズムや強弱記号、アーティキュレーションやハーモニーが詰まっていた、それでいてユニゾンが多いです。いかにみなさんお互いを聞きあって、音の形をそれえられるか、そのあたりを整えるにはとても良い曲だと思っていました。今日で終えるのではなく、基礎的練習に使える良い曲だと思いますので、これからも是非続けてください。

今回の曲目のうち、私はニューシネマパラダイスの楽譜を読み始めたとき、これは大変だと思ったものです。

細かい音符を持つパートの音を、メロディラインを持つパートがいかに意識して演奏出来るか、鍵になっていました。指回しに気を取られていると、メロディにも合いません。みなさんの練習の賜物で、練習ごとにどんどん合っていくところは素晴らしかったです。本番では少しバラつきが出てしまいましたが、みなさんの集中力で曲が進められて良かったです。

最後のハーモニー、ホールに美しく響き渡って気持ち良かったですね！リハーサルでも少しハーモニーを取り上げることがありましたが、1人で演奏して実感できることの出来ない、みんなでアンサンブルをすることの醍醐味ですよ。自分が何調の何音を演奏しているか、少し考えるだけでハーモニーは美しくすることが出来ます。もちろん頭の中でどんなハーモニーが鳴るか知っている必要がありますが、そこに当てはめて美しい音楽を奏でていきましょう。

ARSENAL、緞帳が降りてきてしまうほどニューシネマパラダイスの最後が素晴らしかったということで、そんなトラブルがあり少し心拍数が上がったまま曲を始めてしまいました。

こちらも民話同様、基礎的なことが詰まった楽譜です。そしてシンプルな楽譜が一番難しいと思います。音の音色や1音1音同じ粒になっているかや調声やハーモニーを取ることにこだわって、バンドの音作りのためにこの曲もまた続けてください。作曲家のヤンさんは音楽は魔法だと表現することがあります。ひとつの曲をみんなで演奏して、ひとつのファミリーになっていく過程を、そのように言っているのだと思いますが、八幡市民吹奏楽団もひとつのファミリーになっていると私は思います。これからも仲間とのアンサンブルを楽しんで、楽器を奏でていってください！

編集後記

みなさんは、替え指だけで演奏する旋律がある場合、替え指に慣れる練習ってしてますか？<了>